

[会 場] 広島アンデルセン 4Fコペンハーゲンルーム

ANDERSEN  
HIROSHIMA

砥部焼展

伝統をつなぐ、暮らしの中の



# 砥部焼

約250年の歴史を誇る「砥部焼」は国の伝統的工芸品であり、愛媛県の無形文化財にも指定されています。

ぽってりとした温かみのあるフォルム、なめらかな白磁に映える清々しい藍色—その美しさは、古くから人々の暮らしに寄り添い、受け継がれてきました。

今年も、砥部焼ならではの伝統的なデザインから現代の感性を取り入れた新作まで、多彩な作品が揃います。



岡田陶房



千山窯



tsuneoka ceramics



atelier LUXE



きよし窯



大西陶芸



イロリ工房



和将窯



清月窯(トリネコ屋)



雲石窯



東吉窯



すこし屋松田窯



器屋ひより



ヨシュア工房

## Original Design 数量限定 今年のオリジナルデザイン



### 「砥部焼との出会い」～当時の器を復刻しました～

1970年に青山アンデルセンをオープンするとき、デニッシュペストリーを看板にするのだから、レストランもデンマークらしさを伝えるものでなければと考えました。そのとき手元にあったのはデンマークから持ち帰ったダンスクのお皿で、ブルーがかった薄いグレーの生地に藍色の縁取りを施したデザインは、洗練された中にも温かさの残る、まさにデニッシュデザイン。このイメージに近いものを、と日本中探した結果、行き着いたのが砥部焼でした。そしてお客様のご希望からアンデルセン友の会の記念品へとつながっていったのです。

パン皿 / 直径約16.5cm 1,760円



### 豆皿 / マグカップ

今年のオリジナルデザインは、「青い鳥と木」が食卓をやさしく彩る豆皿とマグカップ。心地よくスタートする朝の食卓をイメージして山田ひろみさんにデザインしていただきました。

毎日の暮らしに寄り添う贈りものにもぴったりです。

豆皿 / 直径約10.5cm×高さ約3cm 770円

マグカップ / 口径約9cm×高さ約9cm 2,200円

### 要予約

愛媛県指定無形文化財 / 伝統工芸士

### 山田ひろみさんの「絵付け教室」

砥部焼の魅力を伝え続ける、きよし窯の伝統工芸士 山田ひろみさん。  
やさしいお人柄がそのまま作品に息づくような、温もりのある絵付けが特徴です。  
山田さんから絵付けの基本を丁寧に教わりながら、自由にお皿やカップに絵を描いてみませんか。

[日 時] 9月13日(日) ①10:30-12:30 ②14:00-16:00

[会 場] 4Fデンマークルーム

[参加費] 2,800円+器代(660~1,980円)

[定 員] 各回16名様

持ち物: エプロン、ハンドタオル



伝統工芸士 山田ひろみさん



※当日、お好きな器をお選びいただけます。※描きたい絵をイメージしてお越しください。  
※作品は一度お預かりし、本焼きしたものを後日広島アンデルセン店頭にてお渡しします。

[ご予約方法] WEBまたは、お電話にて承ります。

電話 (082) 247-2403 (代) 受付時間 10:00~19:00

ご予約はこちらから→



※表示価格はすべて税込価格です

ANDERSEN  
HIROSHIMA

〒730-0035 広島市中区本通7-1 電話 (082) 247-2403 (代)  
<https://www.andersen.co.jp/hiroshima/>